

令和 8 年熊本地震への対応状況（令和 8 年 8 月 7 日現在）

1 会員及び会員動物病院の状況

このたびの地震での人的被害はなく、8/7（金）現在、すべての動物病院で診療を行っている。地震による機器の故障等で、診療内容に制限を受けている施設が一部あるが、飼い主からの相談への対応は行っている。

2 現地対策本部

8/4（火）「熊本地震ペット救護本部」が設置された。

（構成団体）一般社団法人熊本県獣医師会／熊本県（健康危機管理課・熊本県動物愛護センター）／熊本市（熊本市動物愛護センター）

（本部長）一般社団法人熊本県獣医師会会長

（事務局）一般社団法人熊本県獣医師会 TEL：096-369-7807

3 支援金の募集

日本獣医師会と熊本県獣医師会それぞれによる支援金の募集が開始された。熊本県獣医師会の支援金はこのたびの震災に係る熊本県内の対応に、日本獣医師会の支援金は現地の獣医療復旧支援をはじめ、県内のみならず県外からの支援活動等の幅広い対応に活用する。送金先口座は以下のとおり。

日本獣医師会「令和 8 年熊本地震動物救護活動等支援金」（8/4 開始）

みずほ銀行 青山支店 普通預金 2428405

公益社団法人日本獣医師会 会長 藏内勇夫

熊本県獣医師会「令和 8 年熊本地震 被災動物支援募金」（8/6 開始）

肥後銀行 秋津支店 普通預金 1704764

熊本地震ペット救護本部 本部長 小澄 正敬

4 被災動物一時預かり

熊本県獣医師会を窓口として会員動物病院での一時預かりを開始した。

5 支援物資等

現地本部にて情報を取りまとめ中。今後現地本部の要請に応じ日本獣医師会から関係団体に情報提供し、支援対応を行う。

[日本獣医師会から支援協力を依頼している団体]

ペット災害支援協議会

(一般社団法人ペットフード協会/一般社団法人日本ペット用品工業会/
一般社団法人日本ペットサロン協会/
一般社団法人全国ペットフード・用品卸商協会)

公益社団法人 日本動物用医薬品協会

一般社団法人 全国動物薬品機材協会

6 これまでの経過

7月28日 16時27分頃、熊本地方を震源とする最大震度7を記録する地震が発生。

同日18時30分、日本獣医師会危機管理室が「令和8年熊本地震緊急対策本部（以下「対策本部」という。）」を設置。情報収集等の対応を開始。

7月29日 13時30分 第1回対策本部会議を開催。

情報の収集とともに、対策本部構成員及び事務局職員を現地に派遣することを決定。また、情報提供・広報協力や支援金対応、現地本部支援など、日本獣医師会として必要に応じた幅広い支援を実施することを決定。

7月30日～8月2日 対策本部構成員及び事務局職員による現地活動支援。環境省担当官らとともに現地入りし、地元自治体や関係機関との対策会議への参加、被災地での同行避難状況の把握や地元関係者との情報交換を実施。

8月4日 熊本県獣医師会が熊本県、熊本市とともに「熊本地震ペット救護本部（以下「現地本部」という。）」を設置。被災動物の一時預りを開始。

日本獣医師会が「令和8年熊本地震動物救護活動等支援金」の募集を開始。

8月6日 日本獣医師会危機管理室災害対策部門が災害対策委員会を開催。避難しているペットの熱中症予防を普及啓発するチラシを作成し、対策本部に提供。

日本獣医師会が災害対策委員会から提供されたペットの熱中症予防普及啓発チラシを公開。普及の呼び掛けを開始。

現地本部が「令和8年熊本地震 被災動物支援募金」の募集を開始。